

佐潟再生事業について

1. 概要

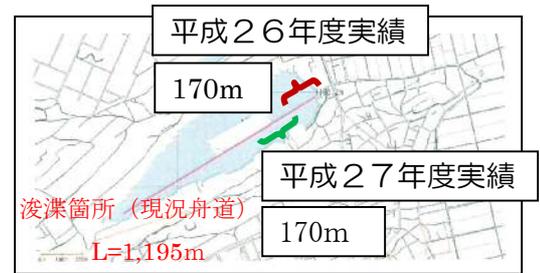
佐潟周辺自然環境保全計画に基づき、富栄養化している佐潟の水質改善を図るため、人の手を加えながら佐潟の再生に向けて様々な事業を実施する。

2. 平成27年度実績

(1) 浚渫事業

ア. 事業内容

項目	計画	実績
①浚渫延長	170m	170m
②湖底幅	6m(法面 1:2 勾配)	6m(法面 1:2 勾配)
③浚渫深さ	底泥の堆積量による	0.75m
④浚渫土量	1,000 m ³	1,050 m ³
⑤工事期間	7月初め～8月中旬	7月初め～8月末



○平成26, 27年度の2カ年で、浚渫延長340m(幅6m, 深さ約1m), 2,050 m³のドロを浚渫。事業費は約60,000千円
(浚渫面積2,040 m² ÷ 佐潟全体面積436,000 m² = 0.47%)

イ. 効果

- 浚渫土壌から希少植物の発芽が見られ、生物多様性の回復が期待される。
- 浚渫実施後の水質調査のデータに関して大きな変化に至っていない。

(2) ヨシ刈り・「ど」の再生

ア. 事業内容



- 図中の赤囲みの範囲で新たにヨシ刈りを行い、「ど」を1本復元した。
- 平成27年度は約2haのヨシ刈りを行った。
- 復元した「ど」については、希少植物の生育状況調査を実施予定

3. 平成28年度の事業概要(考え方)

- 本市の財政状況が厳しいことから、浚渫工事は当初の3カ年計画(平成26～28年度)を見直し、効果を確認するため休止する。
- ヨシ刈り・「ど」の再生に関しては、地元と協議しながら平成27年度と同程度の面積の刈り取りができるよう検討する。
- 水門にある「ドロ履き」による水質改善に向けた方策を検討する。
- 次回の協議会で具体案を示し、可能なら平成28年度内に実施する。